

地域包括ケア病床のご案内

当院では、令和元年5月から地域包括ケア病床20床を開設いたしました。また、8月からは3床増床し23床となりました。住み慣れた地域で暮らし続けられる、地域包括ケアの担い手となる病床です。「ときどき入院ほぼ在宅」を目標に、患者さまが安心して、入院から在宅へスムーズに退院できるように支援して参ります。



地域包括ケア病床とは

在宅復帰に向けて入院医療及びリハビリテーション等を行うことを目的とした病床で、在宅あるいは介護施設に退院予定の方を入院対象としています。入院期間は60日までとなります。

【 具体的な対象患者さま 】

- ◎ 急性期治療(おおむね2週間)を終了した患者さま
- ◎ 在宅復帰に向けて自宅の環境に準備が必要な患者さま
- ◎ 在宅復帰に向けて、もう少しリハビリが必要な患者さま
- ◎ 在宅にて病状の急性増悪により、緊急入院が必要となった患者さま
- ◎ 生活習慣病等の入院加療 他

入院患者さまの流れ

- 地域包括ケア病床 → 退院
- 一般病床 → 地域包括ケア病床 → 退院
- 一般病床 → 退院 (一般病床へ入院しても、おおむね2週間後に地域包括ケア病床へ移動になることがあります。)

在宅復帰をスムーズに行うために

入院診療計画書や在宅復帰支援計画に基づいて、主治医、看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、社会福祉士が協力して支援をして参ります。

